
僕の誘拐日記

ワタル

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

僕の誘拐日記

【NZコード】

N9141M

【作者名】

ワタル

【あらすじ】

時はクリスマス。街はクリスマスマードに包まれているが、一人
グツタリしている青年がいた。

普通（よりは運が壊滅的に悪い）な男子大学生、『遥架乃 カナタ』
(19)。彼にはある特殊な力があつた。

それを知つてか知らずか、ひょんなことから世界的大財閥の響矢財
閥のIQ180お嬢様『響矢 ユウカ』(5)に、

「私を誘拐しなさい！　じゃないと財閥の力をつかつて、あんたを破産させるから」

と頼まれる。（ほぼ命令だが）

高飛車五歳児と、不思議な大学生の誘拐コメディ（時々ホロワ）ここに開幕！

～僕とアイシの日々～

時はクリスマス。街はクリスマスマードに包まれているが、一人グツタリしている青年がいた。

普通（よりは運が壊滅的に悪い）な男子大学生、『遥架乃 カナタ』（19）。彼にはある特殊な力があった。

それを知つてか知らずか、ひょんなことから世界的大財閥の響矢財閥のIQ180お嬢様『響矢 ユウカ』（5）に、

「私を誘拐しなさい！　じゃないと財閥の力をつかつて、あんたを破産させるから」

と頼まれる。（ほぼ命令だが）

高飛車五歳児と、不思議な大学生の誘拐コメディ（時々ホロリ）ここに開幕！

一四三 ～僕にとっては不幸な出会い～

「クリスマスかあ……」

街はウキウキモード。しかし、遙架乃 カナタも例に漏れずウキウキしていた。どんなに運が悪くたって、やはりウキウキしてしまう。

一人暮らしだけど、今日はケーキでも買つていこうか？ いや、なんかプレゼントでも……

「まあ贈る人いねえけど……」

カナタのため息は白くなつて消えた。見事なホワイトクリスマス。この街としては珍しく、少し積もるほど雪が降つていて。真っ白な粒が、カナタの頬に触れて溶ける。当然だが冷たい。

雪なんて何年ぶりだろうか。カナタは自分の『不幸体質』忘れて、空を見上げながら歩いていた。いや、歩いてしまっていた。

つまるところ、右から車が来るので。しかも軽トラ。しかも運転手電話中。

おーっとここでカナタ選手、気付かず道路へ！ 右からは軽トラがつ！ カナタ選手……まさかコケたあ！

「車来てるよー！ む兄さん？ む兄さんつてばー！」

三島青果の親父さんが声をかけるも、カナタ選手はイヤホン装着中だあ！

とまあ盛り上がりがつてみたが、立ち上がったカナタは恥ずかしさのあまり周りを見渡したおかげで、軽トラが来ているのに気が付いた。軽トラはもう田と鼻の先だつたけど。

絶対死んだと思った。だけど、気が付いたらあの兄ちゃんは少し先に居たんだよ！

と三島青果の親父さんは語つた。

次に目覚めた時、カナタはフカフカのベッドの上にいた。部屋は清潔で広く、シャンデリアなんかも付いている。

「あれ…………」

「お、目覚めたか。ここは響矢病院の特別個室だ」

ああだから何か病院臭かったのか。ここは病院…………病院！？

「何で！？」

「わたしが連れて來たのだ」

カナタの田の前に、髪の毛を一つ縛りにした女の子がヒョコッと現れた。病室のベッドが高すぎるのが、台を使ってやつと顔が出るくらいだ。

「わたしの名前は響矢 ユウカ五歳。響矢財閥のお嬢様だ！」

「…………ええー！？」

「そしてね、遙架乃カナタ。アナタに頼みがあるの。」

「突然？ 突然過ぎない？ 第一、俺達会つたばかりだしさ…………。ありがたくは思うけど。金だっていつかは返すからー！」

「腐つてもわたしはお嬢様、金はいらん。頼みと言ひつのも簡単だ。わたしを、『誘拐してくれ』」

カナタ、頭の回線ショート。しかしユウカは得意顔。

「な……何で俺がそんなことを……？」

「わたしの直感よ！」

カナタは困惑して何も言えなかつた。何を言い出すんだ、このお嬢様……

ベタだが、この出会いがキッカケでカナタの人生は大きな渦に飲み込まれる事になる。

五歳児のお嬢様と一緒に。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9141m/>

僕の誘拐日記

2010年10月9日23時13分発行